

## 図書館《私の使い方》

小林 洋貴



皆さんは図書館をどう活用していますか？皆さんのイメージする「図書館」というと「勉強場所」や「本の貸し出し」など一般の図書館と変わらない印象をもっていると思います。しかし、京都外大の図書館にはそれ以外にも多くの活用法があるんです。

まず最初におすすめするのは、第二閲覧室に設けられている「Books for Extensive Reading」のコーナーです。このコーナーには気軽に読めるレベルで書かれた英語・ドイツ語・フランス語・ポルトガル語・スペイン語・イタリア語の小説や童話が並んでいます。自分の専攻語はもちろん、第二言語、第三言語の習得の助けにもなるので、この「外大らしい」コーナーを積極的に活用してください。

京都外大図書館にはこれ以外にも多くの外国語書籍があり、この「外大らしさ」は授業でのプレゼンテーションやエッセイの資料集めにはもちろん、卒業論文の資料収集にも重宝します。図書館入口のレファレンスカウンター前の検索スペースでお目当ての本を検索できるほか、図

書館HP上でももちろん検索が可能です。更に、図書の予約や貸し出し履歴の確認、返却日のお知らせなどのサービスを無料で受けられる「京都外大My Library」は学生なら誰でも利用できるのも、もっと便利に図書館を利用したい方はカウンターで申し込んでみてはいかがでしょうか。

また、閲覧室の本以外に、書庫にある本の存在も皆さんに知ってほしいと思います。書庫には52万冊を越える現在の蔵書の大部分が保管してあります。書庫に入れば探している本に関連した本もあって資料の幅も広がりますし、現代の本はもちろん一昔前の本も保管されていて歴史のロマンを味わえるかも知れません。

今まで図書館を使いこなしてきたつもりという人、勉強のために利用していた、という人にとって何か新しい使い方を見つけてもらえたでしょうか？これをきっかけに更に便利で充実した図書館ライフを堪能してもらえれば幸いです。

こばやし ひろき（英米語学科4年次生）

